



## 校長挨拶

北海道札幌国際情報高等学校長

榎本敏生

ようこそ、札幌国際情報高校HPへ！

札幌国際情報高校は、国際化や情報化が一層進展するであろう21世紀において本道のリーディング・スクールとなるべく、道民の期待を受けて平成7年に設立された学校です。学習内容が大きく異なる4つの学科（普通科・国際文化科・理数工学科・グローバルビジネス科）を持ち、全国的にも異彩を放つ学科集合型高校です。形態的に総合大学のような多様性を有しており、グローバル化による多様性の時代にあってこのことは本校の最大の強みであると考えています。

本校の様子を一言で表すとすれば、「いつも何かが起きている。」、そんな形容がぴったりくる学校です。校長室から外を眺めると、前庭でなぎなた部が基本の型を練習しており、前庭の向こう3年生の教室では、進学講習が行われている。一方、校長室から廊下を少しいったところにある日本文化交流室からは、「お琴の会」が練習している心地よい琴の音が響いてくる。日常のこんな風景は、勉強や部活動に懸命に打ち込む生徒たちの息づかいで充ち満ちています。

また、4つの学科ではそれぞれ独立した学科行事が行われていますが、例えば、理数工学科の生徒が授業で作ったマイコンカーのレースを行うロボット大会（11月）では、4学科の生徒が混合したMIXクラスの級友たちが2階・3階にあるギャラリーから同級生の奮闘を応援します。本校の特色である「学科集合型」ならぬ「学科融合型」の一行事として、大変見応えのある行事になっています。

当HPで、そんな本校のダイナミズムに溢れる雰囲気少しでも感じていただけたら、幸いです。

今年度も教職員及び本校生徒は、グローバルシチズンを目指して邁進いたします。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

学校教育目標

「世界の人々から尊敬されるグローバルシチズンとしての日本人の育成」